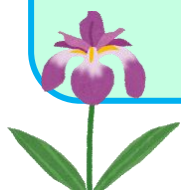


モ ア タイム MoreTime ねりま 通信 No.11

2019年5月7日(火)



「染めもの」 講師:白石さん

長い間、特別支援学校で教員をしてきた白石さんを講師に迎え、草木染めのレクチャーをしてもらいました。「藍」という緑の葉っぱから鮮やかな青に染まること、「びわ」の葉や「車輪梅(しゃりんばい)」の枝からも意外な色に染まることなど・・・手品のような理科実験のような不思議な話が続々・・・とにかくやってみなければわからないということで、5月24、31日に「電子レンジでちょこっと染め」(バンダナとエコバッグ)をやってみることにしました。

綿密に計画的に染め模様を考えてもいいし、大胆にくしゃくしゃと染めてもいいし、一人一人の感性のままで味わい深い作品になるところが魅力です。



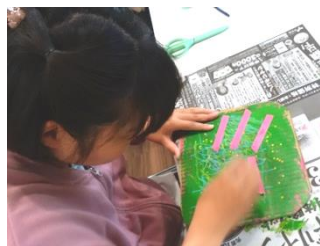
「美術」 講師:徹子さん

2回目の「てつこの部屋」は「ネームプレートづくり」でした。作品は玄関横の壁に貼ってあります。殺風景だったモアねりの壁面がどんどんにぎやかになっていきます。

好きな名前をマスキングテープで貼り、その上から色も、模様も自由に塗ったり描いたり。最後にマスキングテープをはがすと・・・あら不思議! 名前がくっきりと浮かび上がりました!



Oさん、Tさん、Hくんは自分の名前よりも「自分らしさ」を表現できる名前を選びました。



自分の名前を
かっけよう！



「日本文学」 講師：山下さん

前回みんなが書いた吹き出しを、山下さんが PC に打ち込んだので、それを見ながら、一人で読んだり二人で読んだりして発表をしました。書く時ももちろん面白かったけれど、友だちの発表を聞くのも違う楽しみがあります。大いに盛り上がりました。まさに「二度おいしい」授業でした。



大阪コンビで
表「やっただー」

ちょっといいはなし・その1

モアねりには 4 月生まれの人が 4 人もいるのです。Oくん、Rさん、Sさん、白石さん。そこで合同誕生会をしました。「お祝い会と言えは出し物」が定番になってしまったモアねり。この日もSクンとクリリンの「ミニ・ボラチ」登場。ぶっつけ本番なのに息のあったコンビに拍手喝さい！



ちょっといいはなし・その2

モアねり生たちもスタッフも精いっぱいの1ヶ月でした。ある日「あれ？」と青年たちの様子がどこか違うのを感じました。落ち着いてきて表情が柔らかくなっただけじゃない...そうだ！おしゃれしているんだと気が付いたのです。「かっこいい自分になりたい」願いは大事な原動力です。

髪かざりは色まで考えたんだよ



T シャツはもちろん自分で選んでる！



これ「ツープロック」っていうヘアスタイルだよ

